

# 国際交流

秋田大学は世界に開かれた大学として国際交流の拡大を図っています。そのために、学生及び教職員の海外留学・派遣の促進と外国人留学生の受け入れの増加、受け入れ環境の整備等に努めています。平成20年2月には国際交流センターを設立し、戦略的な国際交流を進めるための体制が整いました。

## 外国人留学生に対する教育・生活支援の充実

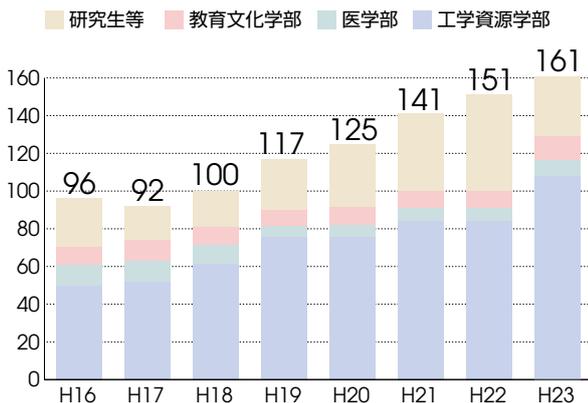
留学生数の増加に伴い、教育支援体制の整備も積極的に行っています。

平成21年度には私費外国人留学生のための、本学独自の奨学金(秋田大学私費外国人留学生奨学金)を創設しました。これにより、協定校等からの成績優秀な留学希望者に対し、奨学金を支給できるようになりました。

また、日本学生支援機構の留学生交流支援制度(短期受入れ)に「秋田大学国際交流体験プログラム(AUEP)」が採択され、奨学金の受給枠が増えたことにより、協定校からの交換留学生の増加につながりました。このプログラムは平成22年10月から開始され、体験型のマルチリンガル授業や、英語による専門的な授業により、コミュニケーション能力の獲得や秋田の文化に対する理解を目指します。

平成22年4月には、多様な言語を自律的に学べるスペースとして「多文化交流ラウンジ」が新設され、海外研修報告会や留学生との交流イベント(「お茶っこ飲み」等)が行われています。

### 〈留学生数の推移〉



イタリア・ルーマニア研修説明会(平成22年10月27日)

## 国際的視野を持った人材の育成

若手教育系職員を海外の大学等に派遣し、国際的な視野を持った人材の育成を目指すため、「秋田大学研究者海外派遣事業」を実施しています。平成22年度は10名がこの制度を利用し、海外の大学で研究を行いました。

また、学生に対しては、協定校などの海外の大学へ留学する際の経済的支援のため、「秋田大学学生海外派遣支援事業」を実施しています。これは往復に要する旅客運賃(片道10万円限度)を支給するもので、平成22年度は10名に対して支援を行いました。



海外留学説明会(平成22年5月19日)

